

令和元年9月10日
岐阜県病虫害防除所

トマト 灰色かび病の発生に注意！

8月下旬～9月上旬にかけて県内全域で降水量が多く、日照時間も少なく推移したことで、本病の感染好適条件が続き9月上旬の調査において発生株率が増加しています（表）。

向こう1か月の気象予報（9月5日発表）によると、気温は高く、降水量は平年並または多く、日照時間は平年並と見込まれています。今後は、気温の低下とともに降雨が続くと本病の発生に好適な条件となり発生量が増加すると予想されますので、次の対策を行ってください。

表 令和元年度トマト灰色かび病発生状況調査結果（予察ほ場 3ヶ所）

調査場所		発病果率（％）		発病株率（％）	
		8月下旬	9月上旬	8月下旬	9月上旬
中濃地域	白川町	18.9	8.2	36.0	74.0
東濃地域	恵那市	7.0	2.3	46.0	90.0
飛騨地域	高山市	1.2	22.1	18.0	100.0
県平均		9.0	10.9	33.3	88.0

注）発病果率は腐敗果とゴーストスポット果の合計値

【耕種による対策】

- 果実に付着した花がらは早期に取り除く。
- 発病した果実や茎葉は見つけ次第摘除し、ほ場外へ持ち出し適正に処分する。
- 多湿にならないよう、積極的な換気に努めること。

【農薬による対策】

- 連続した降雨が予想される場合は、発病前から予防散布を行う。
- 発病した果実や茎葉が認められる場合は、ほ場外へ持ち出し処分してから薬剤散布を実施する。
- 系統が異なる薬剤でのローテーション防除に努めること。特に耐病菌の存在が報告されている薬剤は連用を避けること。

- ・農薬の使用にあたっては、最新の登録内容を確認し、適正に使用してください。
農林水産消費安全技術センター
http://www.acis.famic.go.jp/index_kensaku.htm
- ・当所のホームページに発生予察情報、病虫害調査データなどを掲載していますのでご活用ください。
岐阜県病虫害防除所
<http://www.pref.gifu.lg.jp/sangyo/nogyo/gifu-clean/24321/>